

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童発達支援 あいく			
○保護者評価実施期間	令和7年 12月 18日		～	令和8年 1月 18日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数)	4
○従業者評価実施期間	令和7年 1月 6日		～	令和8年 1月 18日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数)	4
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年 2月 4日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的にやっている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	児童発達支援から放課後等デイサービスへの移行がスムーズに行うことができる。	児童発達支援から放課後等デイサービスへの移行により長い期間での、情報共有ができる。	長期間により、支援が充実する。
2	外遊びでの活動を行うことが出来ます。	外で身体を動かすことにより、身体が丈夫になり室内活動の際には集中力がアップします。	外遊びでの活動プログラムを提供します。
3			

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保育園幼稚園他の子どもとの活動する機会が少ないです。	学童、他事業所との関わりがありません。	希望がありましたら実施していきたいと思います。
2	保護者同士の交流がないです。	保護者からの希望がありましたら実施します。	送迎の際など保護者の方と会話をするので希望がありましたら保護者同士の茶話会等実施する機会を設けます。
3			